こんにちは 中根さちの ハーフレター

日本共産党 高知県議会活動報告ニュース　県議会控室 823-9524　自宅 872-9324　高知市丸の内1-2-20　高知市福井町1475-3　2018.2.11　No.548

山手町に信号機を！

2月2日、185筆の署名提出

中須賀の電車通から福井の方向にのびる道がJR踏切をこえる形で新しくのびることになり、2月20日に開通式を迎えます。

その道路ぞいとなる山手町町内会から、加東小や高知学園小・中・高などに通学する子どもたちへの安全策もあり、信号機設置の署名が高知警察署に提出されました。一日も早く実現を。

県議と高校生との意見交換会

―安芸高校の4年生・5年生とともに―

テーマは、"成人年齢の引き下げ"

"日常の中で社会を見る目の大切さ"を

（中根）

高校生と県議が、一つのテーマにそって、意見交換をするワークショップ形式の授業が、昨年から年に2ケ所程度でとりくまれています。

今年は、山田高校(2/1)と、安芸高校(2/6)。各学校ともテーマはさまざまですが、私の参加した安芸高校は"成人年齢の引き下げ"についてでした。

事前に授業時間を2時間とり、成人年齢を今の20才から、18才にひき下げると

する国の方向について、何がどう変わるのか、メリットやデメリット、世界の動きは…等を引チームに分かれて話しあい、ポスターにして自分たちのチームの主張を発表するものです。

参加する県議の役わりは、テーマについて、5分で主張をすること。

私も、成人年齢は民法第4条で定められていることや、飲酒やたばこ等が禁止される年令は、他

の条項で定められていくこと。刑事責任能力や15才での遺言能力など、民法のひとつひとつは、すべて成人年令(今は20才)を基準にしていないこと。世界の流れは、18才成人年令になっている事など話しました。

大人になる準備をさせて

高校生たちの大多数は、"大人になる準備をしっかりさせて"というものでした。社会のことがわからない中では不安の方が大きい。学校でも主権者教育を望むものでした。

―― 率直な高校生たちと学ぶ楽しいひとときでした。――

てくてく歩記（545）

わたしの

寒い毎日です。朝の宣伝をしていると、「スカートで寒くないですか」などと気づかってくださる人がいたり、さむさでまっ赤になった顔で自転車をふむ学生さんがいたり、人の往来を感じるひとときは、楽しいものです。しかし、インフルエンザにかかる人の話をよく聞く日々。立春もすぎ、もうりょうですが、体に気をつけて、すごしましょう。

国会での安倍総理の発言をきくたびに、政治の寒さをかんじます。国民のくらしをもっと見てよ！この格差、どうするの!!

無料法律相談のごあんない

2月21日（水）

ごご6:00～

日本共産党九の事務所にて

要予約　090-6280-3860

南拓人弁護士、下本市議、中根まで、中根がうかがいます。